

横浜ウォーター株式会社の業務状況について

1 概要

長い歴史の中で培ってきた水道局の技術力・ノウハウ等を活用し、国内外の水道事業の課題解決に貢献するとともに、本市水道局の将来に向けた経営基盤の強化を図るため、水道局100%出資により22年7月1日に設立しました。

23年5月現在、取締役3名（うち代表取締役1名）、監査役1名、社員37名（役員除く）

2 22年度の事業実績について

(1) 施設整備及び維持管理業務

9月1日から鶴ヶ峰浄水場運転管理業務を受託し、3月末で業務完了

(2) 研修事業

- ・ 8月から、民間企業及び水道事業体の職員を対象として、水道技術や事業経営に関する研修7講座を年2回実施
- ・ 受講者数120名（うち民間企業71名、水道事業体49名）

(3) 国際関連事業

- ・ 独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する中央アジア及び東南アジアからの海外研修員の受入れを2件受託
- ・ ベトナム、サウジアラビアなど海外の水道事業に関する5つのコンサルティング業務を受託

3 23年度の事業展開について

(1) 施設整備及び維持管理業務

4月1日から川井浄水場運転管理業務及び給水装置工事給水審査・完了検査業務（旭区、泉区、及び瀬谷区（水道局西部第一給水維持課管内））を受託

(2) 研修事業

- ・ 6月から、22年度と同内容の研修を年2回実施するほか、水道事業体等の要望に応じたオーダーメイド型研修等に積極的に対応
- ・ 社団法人日本水道協会が主催する「配水管工技能講習会」を新たに受託

(3) 国際関連事業

国や独立行政法人国際協力機構（JICA）等が実施する、ベトナムを始めとする東南アジア、中東、アフリカ地域等の案件について、公民連携を進めて、海外研修員の受入及びコンサルティングを実施

(4) 23年度収支計画

- ・ 売上高 3億円（参考：22年度売上高見込 約7千万円）
- ・ 経常利益 約1千万円

横浜ウォーター株式会社の概要について

(1) 設立目的

長い歴史の中で培ってきた水道局の技術力・ノウハウ等を活用し、国内外の水道事業の課題解決に貢献するとともに、新たな収益を確保し、お客さまに還元しつつ、横浜市水道局の将来に向けた経営基盤の強化を図る。

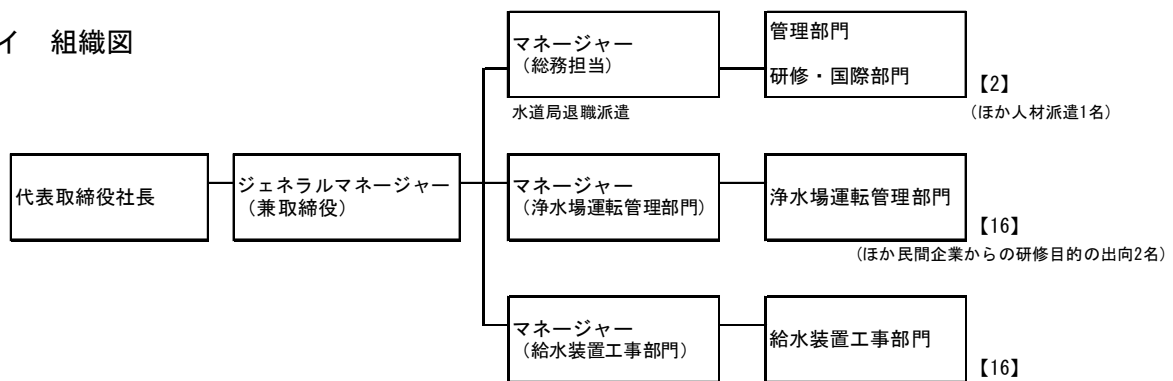
(2) 会社概要

名称	横浜ウォーター株式会社
設立年月日	平成 22 年 7 月 1 日
本社所在地等	横浜市中区住吉町 1-14 第一総業ビル 7 階 Tel 045-651-6100 (代表)
組織形態	株式会社
資本金 (出資割合)	1 億円 (水道局 100%出資)
主な事業	1 水道施設及びそれらに付随する施設の管理及び運営 2 水道施設及びそれらに付随する施設の設計、施工及び監理 3 水道施設及びそれらに付随する施設の調査及び診断 4 水道に関するコンサルティング、各種講習及び知識の普及啓発 5 水道に関する調査、研究及び開発 6 前各号に付帯関連する業務

(3) 組織体制 (H23.5 現在)

- ア 役員体制…取締役 3 名 (うち代表取締役 1 名)、監査役 1 名
社員数 …37 名 (役員除く)

イ 組織図



(4) 事業内容

項目	事業の概要	顧客
①施設の整備及び維持管理	浄水場等の運転管理、給水装置工事の給水審査・完了検査等	水道事業体
②研修事業	水道技術や事業経営に関するノウハウ等の研修・講座	水道事業体、民間企業
③国際関連事業	JICA 等援助機関からの調査案件、研修員受入事業、海外水道事業に関するコンサルティング業務等	JICA 等援助機関、民間企業